



NO 87

H 6年9月1日

-発行-

〒869-12

熊本県菊池郡

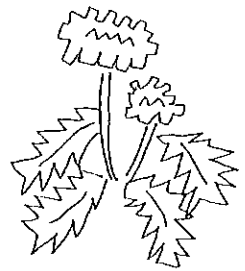
大津町森54-2

社会福祉法人

三気の会

三気の里

☎096-293-8100



実習生

理事長 田中 稔

今年の夏は連日、テレビ、新聞でその猛暑ぶりが報道されています。各地で、記録更新が続いています。梅雨の頃から異常さの徴候があり、6月〜8月と雨が殆ど降っていません。四季があり、晴れる日、雨の日それぞれが移り変わるのが当たり前として日々暮らしている者にとって、こんな事もあるのかという戸惑いがあります。

冷たい物や、涼しい所が欲しいところですが、私は暑い時は暑くなり汗をかいて過ごすのが好きです。

大学、短大が夏休みに入って私達の施設へ学生さんが実習に来てくれました。皆、体が大きく立派な体格の人ばかりです。ガイダンスの時、遅れて来た人がいたので注意しました。我々の施設では時間を守る事を常に大切にしていま

す。一人一人、園児を決めて担当

してもらいました。登園から帰園まで子供と一緒に居てもらい、良く観察、記録し最後にレポート提出をお願いしました。当園の園児の様に、元々人とのコミュニケーションが弱く、人の言う事に従

たり、理解したり、行動出来ない園児にどうやってつながりを作れば良いか分からず戸惑っている様子でした。通常、学校で教えられているのは健常児の保育学が中心となり、障害児の保育学はわず

しか教えられていません。まして、その中でも少数派である自閉症の様な『情』『意』の障害については全く習っていない様です。自分が思っていた自閉症という障害と現実に見た自閉症とは大分違っていた様です。

こういう状況で通常、学校を卒業し一般の保育園、幼稚園の先生となるのでしうから障害児へ対

しての保育の状況がおしはかられます。一般の園では、先生が普通人であれば、健常児が自らの育つ力によって子供達との共生の中で育っていかけてくれます。先生の役割もその程度です。

しかし、自ら育つ力に障害のある児の為には保育する人が自分で勉強し、工夫し、努力しエネルギーを子供へ注がなくては児をのばす事は出来ません。この事が実感出来た実習であって欲しいと思います。

実習の最終日に贈った言葉は『障害児を見ようと思えば、健常児の発育(生育)を十二分に勉強する事が大切です』

『良識のある社会人であって欲しい』という事でした。



たんぼぼの気

▽八月は夏祭りに始まり、夏期掃宅、療育キャンプ、ふれあいキャンプ、動作法キャンプと多くの行事が企画実施され、多忙を極めた。来園参加された方は、口々に「元氣ばいねー」と感心されていた。さて、参加頂けなかった皆様は、たんぼぼの記事で、御覧ください。心はたっぷり充電、秋には、運動会や登山など企画満載です。乞ご期待！

▽先日、三気の里の名前を頂いた長崎のなすな園(近藤原理氏)にお邪魔する機会を得、元氣な近藤先生にお会いする事ができました。たんぼぼも楽しみにして頂いているとか、顔から火のでもる思いだった。

▽のん気、根気、元氣の標語が、三気の里ばかりではなくよく使われているそうだが、最近ののん気の部分が本気とかやる気と言う言葉に変わっているところが多いとのこと、現代社会ではのん気(のん気)の精神がそぐわないのだから。近藤先生はのん気にはのんびりと言うことだけではなく、互いにゆったりと大らかに、ユ一モアを持って生活をするのだと苦笑されていた。



班ニュース



1 班 パッキン 諸島バリ島

常夏バリ島!

毎日暑い日が続きますが、少しずつ秋の風が感じられる今日この頃。夏季帰宅訓練で静かだった園内も今ではみんな帰って来て賑やかです。ちょっとぼっちらりとして帰って来た人、日焼けして帰って来た人、それぞれの夏を満喫したようです。

今年の夏は厳しい暑さが続き雨が降らず各地で水不足が問題になっていますが、そんな中皆が、頑張っ
て水まきして育てた枝豆。ご賞味して戴けましたか?

今は落花生が取れ初めとても楽しみにしています。作業の方もネジや手もぎ(プラスチックの切り
離し作業)も作業量が増え、パッキン班の本領発揮と言ったところですよ。夏季帰宅訓練明けで職員が
バテ気味(?)のパッキン班ですが、力を合わせて実りの秋、長崎旅行に向けて頑張ろう! 古田

1 班 ネットタウン

楽しい夏の思い出

雨雲が息をひそめ、太陽がすっかり主役となった今年の夏。今にも溶けちゃいそうな暑さにもめげ
ず、ネットのメンバーは元気一杯です。

けれど、朝の作業前は一苦勞。そよそよとクーラーのきいたたんぼの部屋で涼んでいるみんなに
「作業棟に行くよー。」と声をかけます。そうやって確かにみんな玄関まで行ったはずなのに、しば
らくしてたんぼを覗くと又何事もなかったように気持ち良さそうに風にあたっていたり…という人
もちらほらいて、思わず「暑いもんねえ。」と言ってしまいます。

そんな暑さを吹き飛ばすかのように、8月5日の夏祭りではネットのメンバーも大いに盛り上がり
ました。バスケットボールで華麗なシュートをきめていた博ちゃん、まーちゃん。舞台(お立ち台)
の上で踊る姿がとてもキュートだった幸恵ちゃん。券と引き換えでもらった夕食をおいしそうに食べ
ていたのりちゃんとたっちゃん。民さんとさゆりちゃんは、大人っぽい浴衣がドキッとするほど似合っ
ていました。皆の前でマイクを持って「白いブランコ」を熱唱し、まだ歌い足りない顔をしていた山
布子ちゃん。そして、楽しそうに花火をしていたまこちゃん、さとちゃん、かっちゃん。


もうすぐ夏は終わりです。みんな、素敵な夏の思い出が出来てよかったね!



古田

2 班 苦あれば楽あり (夏編)

「暑い」「暑い」と相変わらずの言葉を吐きながらの木工作业、作業棟の中も長時間耐えられそう
にないくらいです。そのせいもあり、我が2班は無理せずマイペースで休憩時間を多くとり、音楽を
聴きながらなるべく涼しい顔をして作業に取り組むようにしている。洋服は汗でびしょびしょになり
ながら作業に取り組む姿を見ると、我慢強くなったと感じる。席を立つ人もいない。職員もやる気を
無くすくらいなのにたいしたものですよ。

8月に入ってからは、夏季帰宅訓練も気になるのか作業の話し合いをした時など月間日程表を取り、
自分で「おむかえここ」などと記入する人もいたり、休み中の注意事項を職員から聞きながらニコニ
コ笑顔を見せる人も有りそれぞれに想いがある様です。それぞれの夏季帰宅を思いっきりエンジョ
イしましたか? 

田之上

3班 - 農耕 どれが草？

農耕班では夏季帰宅訓練が近くなってきたので、草取りを中心に頑張りました。なぜ草取りかというと、夏季帰宅前までに草を取ってしまわないと夏季帰宅が終わるころには人間の背丈ほどになってしまい、茎などはまさに木の幹の様な大きさ（本当の話）になってしまうのです。しかもその茎には鋭い刺がついており、早めにとっておかないと手がつけられない状態になってしまいます。

そう言った訳で草取りなのですが、今でも結構大きくなった草を取るの骨で、しかも苗よりも大きいので時々苗と一緒に抜いてしまうことがあります。皆も初めのうちは戸惑っていましたが、慣れてくると草と苗との区別がつくようになってきました。

この猛暑の中、大粒の汗を流しながら草取りをしてくれたお陰で何とか夏季帰宅前までに取ることができ、一安心と言ったところです。農耕班の皆、本当にお疲れ様でした。しかし皆が三気の里に帰って来たころにはまたあらたなる敵（草）が待っている・・・。



3班 園芸班の夏はまだ続く - - -



高田

8月は毎日毎日、陽ざしが容赦なく照りつけて、園芸班の花苗も元気が今ひとつといった感じです。しかしその中でも2カ月程前に挿し木を試みた苗が猛暑にも負けず、やっと根が張りました。もうそろそろ移植が出来そうです。ここでホッと一息つけそう…。と思ったのもつかの間、早速1200本の肥後椿の苗が届きました。よし頑張るぞ…。しかし頭の中は真っ白…。

話は変わりますが、夏季帰宅訓練もアッというまに終わり、さあ作業と畑を見渡すと一面草だらけ…。今は毎日草取りに追われています。立秋とはいえ暑さはまだまだ。8月も水かけが中心でしたが、水かけをしているといつしか職員、園生もずぶ濡れ。最近ではみんなの逃げ足が早く、濡れるのは職員ばかりと言った具合です。着替えはいつもいつも常備しています。

まだまだ暑さは続きますが、水かけも頑張りが園芸パワーで乗りきろう！



有働



療育シリーズ

手の力を抜く

園長 土井 尚典

入浴指導をしていると体を洗えない園生が多い。例えば頭にシャンプーをつけてあげてゴシゴシしなさいと掛け声をかけて洗わせる。すると頭の髪ははえているところにまんべんなく手が行かない。タオルに石鹸をつけて体を洗わせる。とまんべんなく体を洗えない。手を取って援助すると手に不当に緊張がかかって指導しにくいと言ったことが起きる。

手を取って指導する場合は、手の力を抜きなさいと言っても力が抜けない。指導する手に力を入れると一層力が入り、大声を出して「力を抜いて」、「言うこと聞きなさい」と言っても一向に言うことを聞かないという事が起きる。書道の先生に書字を指導する時のことを聞いて見ると手の力を抜ける子は伸びると言うことである。それは、ちょっと触ってみるだけで分かるのである。同じ目で観察すると確かにそうである。

どうして、手の力が抜けないのだろうか、力を抜こうとしても抜

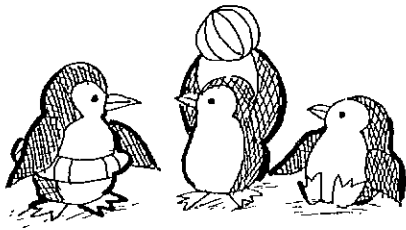
けないのではないだろうか。そう考えた方が考えやすい。こわい先生のはきは緊張するだろうし、力を抜かなくてはと思うと一層力が入ってしまうのではないだろうか。よそ見をしている時は反対に力が抜けていたりする。しかし、よそ見では指導にならない。そのことに集中しながら力が抜ければならない。

心が緊張してそのことが手に影響しているのであれば、指導者が穏やかな指導姿勢をもっていなければならぬ。楽器の練習をしていていつもワントテンポ遅れる園生が指導者が変わったとたんに上手になったという報告を研修会で聞いたことがある。ひよっとしたら先生の雰囲気よかったのかも知れない。しかし、指導はいつも穏やかとは行かない、うまく行かなければ何度も繰り返し行い、声も大きくなってしまふ。

意識的に手の緊張が抜ければもっとよい。頭をうまく洗えない園生に、物をつかむ・離す、手を上げる・降ろす、手を曲げる・伸ばす等の筋緊張・弛緩をやらせてみる。とぎくしゃくとしテンポが遅れたり誤動作が目立つ。つまり、身体

り誤動作が目立つ。つまり、身体像 (Body Image) の筋緊張・弛緩の発達に遅れがあることが分かる。もちろん、そこには内言語の発達 (例えば、「つかむ」と言う言葉) とつかむ時の筋肉の感じの一致も介在している。

同じ園生を身体像の皮膚触覚から見てみると暑さ・寒さの感覚や物が体に触った時や痛覚等に未発達が見られる。こう言う点に着目するならば、身体像の訓練をセツトすることが望ましいと言える。手の力を抜くことはあらゆる指導の出発点になるので大切にしたい。



我が家の夏休み

林田正子

いよいよ夏休み到来！それにして連日猛暑の連続、プールに行くしかなのかなあと一人呟きながら帰省する日 wait していた。

幼少のころから爆弾を抱えている様なものでハラハラ、ドキドキさせられる事ばかり。指導員のかたがたもゆっくり休養していた。だいたいと思えます。母親一人ではどうしても大変なので家族の協力。久しぶりに阿蘇山へ行くことになる。俄山経由でいつもと違う山道に淳の首も吹き飛ぶのではないかと車窓から顔を激しくふりはしゃぎ回っていた。草千里では馬に乗れず牛と追っかけごっこをして汗だくになった。家族四人、何もかも忘れ涼風の中の一日でした。今年は今まで行けなかったスーパードの買い物にも挑戦することができた。又、郊外の大プールで終日泳ぎ回り帰ろうとしなかったり、何度もハラハラする事があったが二週間子供と過ごした事でいろいろ考えさせられた。今後の問題点は今後の課題として取り組みなが



それからものん気・根気・元氣の精神を忘れず原点に戻って焦らず一步一步前進したいと思えます。



我が家の夏休み

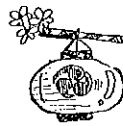
中原サト子

聡が三氣の里にお世話になって四ヶ月経過。親の心配を他に、成長した姿を見て心強く思っ、喜んでいました。然し、今回の休暇は期待と不安が交錯していきます。子供の生活リズムを維持する事と何かに挑戦してみたい。

水泳に挑戦することにした。学校の時はよくプールに行っていた事、本人もプールに行くと言ってくれた事によりクロールで泳げるようになる事を目標にした。

一回目は水着への着替え、準備体操も気が進まない様子。父親に手を引かれ、なんとかプールに入ってくれた。水に慣れることが先決、と父親の両手を浮袋代わりに、腹ばいになりバタ足でコースを何回も往復しているうちに、慣れたのか笑顔一杯で嬉しそう。明日も行きたいと、元気な返事。二日目は

着替え、準備体操とも順調、プールも自分から進んで入る。前日と同様バタ足、クロールの手がき、顔面水つけ練習と進む。三日目は自分からプールに行くとの意欲に、思い切って10分泳に挑戦、最初は蹴のび。出来た、出来た。次はクロールだ。10分を早い、早い、出来た。親子で大喜びであった。



夏祭り

高田一通

8月5日に毎年恒例、三氣の里の夏祭りが中庭やたんぼの部屋等を使って行われました。

今年には司会にお祭り兄弟が駆けつけてくれ、祭りのテーマ曲『お祭り忍者』を歌った後、各班の出し物を見て回りました。

模擬店は、1班がたんぼの部屋でダンクシュートゲーム、2班が一階の居室を使ったボーリングゲーム、3班が中庭でヨーヨー釣り、そして厨房からはハンバーガーショップが出ました。どの班もすごく凝っていて、あつと言う間に人だかりが出来る程の賑わいで

した。中庭のステージの上では、由布子さん、幸恵さん、由美ちゃん、松島さん達が得意な歌を披露してくれました。祭りも終盤にさしかかると中庭でデイスコタイムが始まり、サンバおてもやん等の曲に合わせてみんな楽しそうに踊ったり走ったりしました。最後の花火大会で花火の火が消えると三氣の里の夏祭りも幕が閉じました。

夏祭りお礼

若草児童学園様 白川保育園様竹中精肉様 つくしの里様

つつじ山荘様 加藤石油様

第一生命楠支部様 野田石油様

夏祭りと、心づくしをいただきました。来年もお越しくください。



食育当番日業中

8月3日(土)は、三氣の里の夏祭りです。厨房では、夕食となる200人分を頑張って作っていました。メニューは、コロッケ・ハンバーガー、フライドポテト、ジュースにアイス…。

6時に祭りが始まり、バーガーコーナーは戦場と化し、ペーサーの早さにフライドポテトが揚がらずやきもきたり…。各ゲームコーナーも賑やかに盛り上がりつつありました。総踊りでは、みんなリズムにあわせて踊っていました。短時間ではありましたが、楽しい一時を過ごす事ができました。

栄養の話



今日は缶詰の賞味期間についてです。缶詰は完全真空で加熱殺菌してあるので腐敗はしませんが、何年前の物でも大丈夫なのか気になりますよね。果物缶で製造後四年、それ以外の物で五年とされています。これを過ぎると果物は変質して味がおち、無塗装缶のためスズが徐々に溶け出して来ます。魚貝類のものは、缶の内面の異変や缶臭が出る事も。スズはそのまま排出されるので人体に害はないのですが、旬の味を損なはないためにも賞味期間内には使い切りたいものです。なお、缶詰めは内部が真空のためへこみやサビなどは少ないですが少々へのこみやサビなら異常はないようです。

前田



第4回

白閉症児(者)

のための

実践キャンプ

高橋千草

8月7日〜10日(3泊4日)の日程で三気の里が主催する『第四回白閉症児(者)のための実践キャンプ』を行いました。今回十六名のトレーニーの参加があり、熊本だけでなく、宮崎と福岡からも参加がありました。毎回参加していただく方も多くなり、三気の里の日常の場面ではベテランの職員が新人職員に技術的なテクニクや自閉症の特徴等伝えられないこと、伝えるにくいことを3泊4日間三気の里に寝泊まりして、汗だくになって作業や廊下掃除をしたり、登山をすることによって研修でできました。私は、キャンプの実行委員と2班のリーダーを行い、体の緊張(特に首、肩まわり)が強いトレーニーが多かったので、リラクゼーションを中心とした動作課題(腕上げコントロールなど)をトレーナーの人達にしてもらいました。作業では、課題(指示)にスムーズに乗れるように(白閉症の人達

が視覚に優位性があることに注目

して)廊下掃除のときは、逃げ出

したり、物を投げる人には、つい

たてをして場面を仕切ったり、余

計なものを片付けたり、休憩がで

きない人には、休憩するエリア(部

屋)を作ったりという個人個人に

あった指導の工夫をして行くこと

もに、従来からある動けない人、

動きたくない人に対しては、『尻

押し』逃げ出してしまおう人には、

『肩押さえ』、パニックがひどく

自傷、他傷が激しい人には『ねか

せ』と言う技法を行いました。

外部の施設からも多数参加し、

協力していただいております。

ございました。これからも三気の里

のよいところは伸ばし、悪いところ

は改善して行くということをして日

々の実践の中で行って行きたいと

思います。参加、協力していただ

いた皆様、お疲れさまでした。



実践キャンプ

に参加して

第2ぎんなん作業所・指導員

西川由香

長いようで、あっという間だっ

た3泊4日。先生と呼ばれる

ことがとても恥ずかしく思えてし

まった。毎日、自分のやっている

仕事を考えると、この4日間のキャ

ンプの密度の濃いこと。短期間で

すが、集中して、徹底してやるこ

とが、必要なこと。それが間違っ

ていないのだということ。当たり

前のことを当たり前にやることに

難しいこと。今まで漠然としてい

たものが、とてもはつきりと、目

の前に現れた感じです。

今までの自分を振り返って、反

省し、自分をみつめる機会を与え

られ、これからまた今まで居た場

所に戻り、新たな気持ちで頑張ら

なければ...と思っています。

(今回のキャンプに参加された、

サブトレーナーの方の感想文の中

から引用させて頂きました。)



後援会云入会

ありがとう

平川義利・ミサ子 田中慶秀

山下零二 藏元昭一 山内久巳子

うからの里園長 樋口俊晴

末友祥正 中下 清 興呂木正人

藤本絵璃 山室誠弥 平島喜久子

本田和弘 阪口峻一 池永ユキエ

中原喜徳 田尻宗誠 宇和田幸子

小田 久 千綿啓子 中野いく子

服部陵子 吉永二子 牛島敏子

坂口耕一 牛島房子 緒方 慧

田中孝明 西村栄子 三井 喬

天津政博 大村桂子 白浜米穀店

菊陽病院 亀崎幸久 市川かよ子

中田康則 國本純雄 坂井久美子

兼坂一子 立石徳隆 大塚鮮魚店

北島照明 井上 勝 相良久仁子

江島謙一 岩本商二 松本三千昭

清水妙龍 池永文弘 原田由美子

弓掛和子 清藤文弘 樺嶋紀生子

伏貫直美 守 且孝 牛嶋妃佐美

木村皮膚科医院

岩倉整形外科医院

平成六年八月二十六日付け

※敬称略



動作法キヤンプ

に参加して

石丸直美

7月27日～8月2日自閉症児実

験心理療育キヤンプに石井・有働・吉田・石丸の4名で参加させて頂きました。1日3セッションの訓練、トレーナの研修、集団活動、ミーティングと言った内容で組まれており、1つ1つがとても充実した時間となりました。私は動作法に関しては全くの初心者で、どう手をつけていいのかわからずスパーバイザーの見様見真似(私自身はスパーバイザーと同じつもり)。ところが、訓練どころではなく“力の張り合い”“逃げとブロックの追いかっけこ”ばかりでブロックのしかたが最大の課題となりました。訓練は時間が気になり「後10分しかない。前屈までいけない!」「もう、30分も逃げられ続けている。」など気持ち焦るばかりで「私には無理だ!」と思うこともありました。それでも最終日には、スパーバイザーに御指導をうけ、私一人で、背そらし・くかんのひねり・楽座、長座の前屈・ひざ立ち(緩める課題から動きの課題へ)と言う訓練を

行うことができました。この事で1週間の疲れも全て吹っ飛び「楽しかった!」と言う充実感と満足感が残りました。

キヤンプ前、「どんな事があるのだろうか?」と強い不安と緊張で一杯でした。それは三気の里のみんなも同じなのだろうと改めて考えました。日程を明確にしてあげること、不安を解消出来るのではと考えました。

新入園生紹介

正樹君

始めまして!ドライブと買い物大好きな22歳の男子。今は1班で長崎旅行を楽しみに、慣れないネット作業を頑張っています。みなさん仲良くして下さい。



第3回九州・山口

自閉症児者施設連絡協議会

職員研修会開催決定!

・期日 H6・11月10日～11日

・会場 塚脇学園並びに

ビューホテル桜島

・費用 一三〇〇〇円(参加費

宿泊費、懇親交流会費

を含む)

・連絡先 天允園

鹿児島県奄美郡三ヶ分町 塚脇学園

自閉症の処遇に関心のある方、

どしどしご参加をお願いします。



九州施設職員

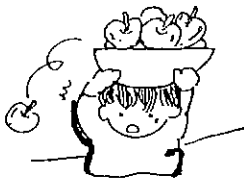
研修大会云

坂井省英

先頃(7月7日・8日)長崎市で行われた右記の研修会に、発表者として参加させて頂いた。

私の発表は、初日、共通1分科会で自閉的傾向児者の処遇というテーマにそって、三気の里の現在の療育と日課等をスライドを通して説明を行った。

三気の里の処遇については、のん気・こん気・元気の精神を中心



に日々の取り組みを報告したところ、それぞれの施設で問題に対する意見を求められたり、三気の里での療育を始め、動作法、余暇、問題行動、パニックの対処から自閉症の特質に至るまで、質疑は、大変積極的で、関心の高さを感じさせられた。

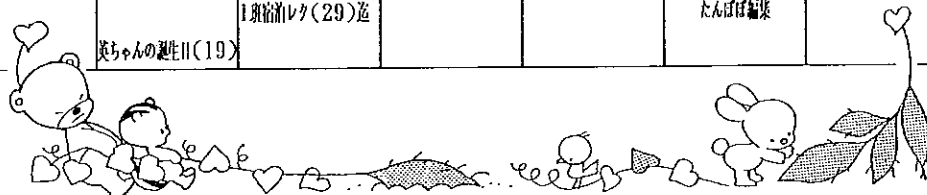
今回の研修では、自閉的傾向を示す人達に対する処遇の難しさ、混乱が他人事ではなく、自分の課題として取り組んでいる人と沢山出会う事が出来た。

記念講演では、平和を願うという題で、長崎市長、本島等氏(今一番平和を訴え得る人)による、講演を聞いた。理想論ではなく一人一人の努力こそが、平和を維持出来るのだという事、自然も決して、努力なしでは次の世代に伝えられない事など、熱く語られた。



9月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考
博くん、健二くん、真一郎くん、菜ちゃん、英ちゃん誕生おめでとう!				1	2	3	
23日(金)運動会						博くんの誕生日(26)	
25日(木)誕生会							
4	5	6	7	8	9	10	
フットベースボール大会		体育測定(男子)	体育測定(女子)	3限リク		保護者会・岸田 シーツ交換	
11	12	13	14	15	16	17	
			真一郎くん誕生日(21)	誕生会・防災訓練	2限リク	健二くんの誕生日(18)	
18	19	20	21	22	23	24	
			菜ちゃんの誕生日(21)		運動会	シーツ交換	
25	26	27	28	29	30		
	英ちゃんの誕生日(19)	1限宿直リク(29)迄			たんぽぽ編集		



ポランティア通信

暑さの厳しかった今年の夏、三気の里の夏は暑さにバテることもなくにぎやかで楽しいものでした。八月五日(金)に行われた夏祭りには沢山のポランティアさんが参加していただきました。「夏祭りの時間帯には居れないので」ということで前日から泊がけで準備のみ手伝って下さった方々。おかげで今年の装飾は例年にならない早い出来上がりでした。社会人の方は、当日お仕事をされての参加で、「又、帰ってから仕事をします」という方もいらっしやいました。夏休み中にもかかわらず多くの学生の方も参加して下さいました。ポランティアの皆さんのお陰で楽しい夏祭りとなりました。ありがとうございました。

ポランティア募集
来る、9月23日(金)に三気の里の運動会が行われます。秋空の下、三気の里のみんなと一緒に身体を動かしてみませんか。詳細は満原、今村まで。今村



ポランティアありがとうございます

◎ワークキャンプ

- 丸田 梓 松本優子 中野祐子
- 磯部武志 福岡弘子 長野剣士
- 鳴瀬洋平 藤原孝広 村上誠基
- 大塚修一

◎夏祭り

- 森 隆子 外山俊彦 四朗丸弓恵
- 山口裕之 秦 良江 畠田季詩子
- 今島美保 戸北正美 三池美智子
- 谷川英子 中野誠也 國武美由紀
- 平井恵美 緒方智子 今村さとみ
- 荒川靖弘 西田純也 尾藤勝信
- 永田 護 鳥越美保 土田龍一
- 阿部沙織 森川文香 森部有香
- 田代京子 国津奈保 小島可奈
- 高島寿枝 住本光代 福岡弘子
- ◎ふれあいキャンプ
- 日置亜希子 尾藤勝信
- ◎清掃 黒澤加代子 (敬称略)

編集後記

編集室にニュースが飛び込んで来た。香川県のダムが貯水率が0%!海水を飲料水にするニュースだ!水の大切さを痛感した。有働

